

「三職信」が自信を持っておすすめする 「住宅ローン」って？

「三職信」がお伝えしたいこと

- ☑ 1 三職信の住宅ローンはどれくらい利用されているの？評判は？
- ☑ 2 変動金利は金利上昇リスクがあると聞くけど、どう考えればいいの？
- ☑ 3 なぜ、三職信は、固定金利選択型（10年）をすすめるの？
- ☑ 4 金利タイプのほか、住宅ローン選びで注意するポイントって何だろう？

4つのポイント

1

販売開始してから、令和4年6月末で5年半となりますが、この間の契約実績は、契約件数で122件、契約金額で総額25億円超となります。ご契約いただいた皆さま方から、「商品がとても分かりやすい」、「手数料・保証料・保険料がなくてお得」等、大変ご好評をいただいております。ホームページにお客様アンケート結果とお客様の声を掲載しておりますので是非ご覧ください。

2

変動金利では、金利上昇リスクを借り手側（お客様）が引き受け、固定金利では金利上昇リスクを貸し手側（金融機関）が引き受けることとなります。固定金利選択型では、選択した一定期間の金利上昇リスクを貸し手側（金融機関）が引き受けることとなります。現時点（目先）での金利差と将来のリスクをどう負担するかの両方から考えることが大切だと思います。

3

職員（公務員）の皆さまは、相対的にリスク回避やリスク軽減を求められる傾向が大きいと考え、「固定金利型より低い金利で借りたいが変動金利型のような金利上昇リスクは避けたい」というお考えの方向けに固定金利選択型としました。また、将来の生活設計を考えるにあたっては10年が一つの節目となるのではと考えました。

4

住宅ローン選びは表面金利だけでなく、金利上昇リスクや総合コストで比較することが大切なポイントです。三職信の住宅ローンは、手数料、保険料、保証料は全て無料です。また、組合員の皆さまへの利益還元として、1年間にお支払いいただいた貸付金利息に対し7月に利用分量配当をお支払いしています。（令和3年度実績：貸付金利息100円につき5円の割合）